防錆防食関連出版物のご案内

わが国における腐食コスト報告書

A4　11,000 円

水道、ガス、電力、鉄道、船舶、自動車などさまざまな分野の腐食コストについて、Uhlig 方式（生産・製造面から算出）および Hoar 方式（使用分野から算出）で調査を行い、産業構造変化に伴う腐食コストの変化について解説を行っている。3 つの経済状況（成長期：1974 年、変換期：1997 年、成熟期：2015 年）での調査は世界発である。

月刊技術誌「防錆管理」

A4　2,150 円(送料 96 円)　年間購読料 22,990 円

会員には、配布されます

防錆・防食にかかわる最新技術を幅広く、かつ、すぐに役立つ内容を、20 名の専門の編集委員により毎月審議し、編集されております。

水と腐食の教科書

中島博志　著　A4　5,600 円（会員 5,100 円）

本書は、防錆技術学校　施設防食科の教材に書かれた内容に、実務の人に使いやすいことを考慮して、テーマ別の補助教材を付加したものです。ビル内配管、空調設備、電気設備の腐食防食に加え、建築設備の腐食調査方法など、配管材料と水質、腐食の関連を取り上げ、分かりやすく解説しております。

コンクリート橋梁の劣化と対策－1973～2013　40 年の記録－

片脇清士　著　A4 3,600 円(会員 2,900 円)

防錆管理 56 巻～57 巻に掲載された「コンクリート橋梁の劣化と対策」をまとめたものです。片脇氏が土木研究所で研究されていたことを主に、まとめられ、我が国のコンクリート橋の歴史が良くわかる、唯一の書籍です。

防錆防食用語辞典

A5　2,800 円（会員　2,400 円）

当防錆防食用語辞典は、単に言葉の意味を説明するだけの一般的な用語辞典とは異なり、分野を超えて使われている意味も含めて記載されております。これは、防錆防食技術が固有の技術のみならず、周辺技術や他の学問についても関連が深いことから、当用語辞典も分野を超えて巾広い記載のほか、JIS、ISO の規格を含め、記述されております。したがって、防錆防食用語に関わる技術内容を簡潔・平易に解説した『用語解説』で、従来からよく見られる『用語辞典』とは一味違う内容になっております。

防錆防食技術発表大会予稿集

第 44 回防錆防食技術発表大会予稿集　8,000 円(会員 5,000 円)

第 43 回防錆防食技術発表大会予稿集　5,000 円(会員 4,000 円)

第 42 回以前の予稿集　　各回 3,000 円(会員 2,400 円)

防錆防食技術発表大会は、毎年７月に開催され、最新技術、現場施工例、施工後の調査結果などの発表が毎年なされ、活発な意見交換がなされております。
各回ごとに発表予稿を集めたものです。

防錆技術者のための電気化学入門

B5　2,100 円（会員 1,680 円）

電気化学はわかりにくいといわれていますが、めっき、塗装、電気防食などの電気化学機構によって説明されます。本書は、電気化学的用語と意義を平易に解説した入門書です。

海洋鋼構造物の腐食と防食対策

阿部正美 著

A4 5,000 円（会員 4,000 円）

本書は、著者が長年にわたり港湾技術研究所及び独立行政法人港湾空港技術研究所で実施してきた港湾鋼構造物の腐食及び防食に関する調査や研究を主体にまとめられたものです。現在、適用されている防食法の現状、現地試験や調査結果に基づいた防食工法の適用例、維持管理手法について実務にすぐ役立つ内容です。

ペトロラタム系防食システム （第 3 版）

A5 定価 1,885 円(会員 1,670 円)

「ペトロラタム系防食システム」は、テープ状の布にペトロラタム（石油ワックスの一種）を含浸させたペトロラタム系防食テープを鉄鋼表面に巻いて防食する工法で、長期防食法の一つとして普及しています。欧米では約 100 年の実績があり、耐薬品性や電気絶縁性に優れ、施工が容易で適用範囲が広く、長期の防食が期待できることなどから、各種配管、タンク、海洋鋼構造物など各方面で使用されています。

本書は、施工実施例（カラー写真)、材料試験、資料のなど全 9 編で構成され、大変分かり易くまとめられています。

各種金属部品に適用する防錆油

長瀬直樹著

A4 7,000 円（会員 6,000 円）

本書は、著者が防錆油に 1998 年より様々な業種の方と一緒に課題解決に取り組ませていただいた経験から 2020～2024 年に「防錆管理」に執筆した解説､技術レポー ト、論文を本書にまとめられたものです。材料、環境等が変われば当然起きる現象も異なってきます。本書の内容に当て嵌まらないケースも多くあるとおもいますが、解決法のヒント、きっかけになれば幸いです。

腐食抑制剤の作用と応用　改訂版

荒牧國次 著

A4　7,700 円(会員 6,700 円)

インヒビターの研究の大木を育てた荒牧國次博士が、インヒビター発展の歴史的な流れ、理論的な背景、クロムフリー、ナノテクノロジーなど「防錆管理」に 11 回にわたって連載したものを再編集したもので、インヒビターの研究者必読の書です。

ベンンゾトリアゾール　－銅及び銅合金の腐食抑制剤－

能登谷武紀・中山茂吉・大堺利行　共著

A5　2,620 円（会員 2,090 円）

銅及び銅合金は、精密電子材料や電熱関連機器材料として多く使用されている。また、鉄鋼やアルミニウムに比べ耐食性に優れているが環境によっては変色や腐食が発生する。本書は、銅の腐食抑制剤であるベンゾトリアゾールを中心に詳細に解説するとともに、銅の腐食とその理論から事例をあげての腐食対策、更に腐食生成物の分析に至るまで３章に分けて記述している。銅に関わる方々の必携の書です。

ベンゾトリアゾール系インヒビターの腐食抑制作用機構およびその適用

能　登　谷　武　紀　著

B5　2,090 円（会員 1,570 円）

銅、銀の腐食抑制や変色防止に効果的なベンゾトリアゾール系インヒビターの全てを、理論的、実用的に解説したわが国唯一の専門技術書であり、巻末に関連する文献 146 を紹介している。

インヒビターの化学

藤井晴一 著

A4　3,000 円（会員 2,400 円）

日本のインヒビター研究の基本を構築された慶応義塾大学の藤井晴一博士が 1978 年から 1979 年にかけて月刊「防錆管理」に連載したもの復刻した名著で、「有機系インヒビターの吸着機構」「水はインヒビター」「インヒビターの炭化水素基」「腐食液中でのインヒビターの挙動」で構成されています。

防錆溶射技術に関する調査報告書 CD-ROM 付

A4 10,000 円

近年、インフラ構造物の建設・保守にライフサイクルコストの考え方が浸透し、防食技術にもその影響が及んできている。施工コストの面で塗装に比較して不利であった防錆溶射も注目されている。本報告書は、亜鉛、アルミ系統の溶射皮膜の自然環境における防食性能を調査テーマとし、材料、施工、評価、施工例をはじめ、文献データシートを検索可能な CD-ROM 備えており、２０世紀の到達点を示す集大成されたものです。

申　込　方　法

下記購入申込書を記載いただき、ＦＡＸまたは、メールにてお申込み下さい。書籍に請求書を添えてお送りいたします。なお、月刊「防錆管理」以外は、送料込みの価格になっております。

一般社団法人日本防錆技術協会　東京都港区芝公園 3－5－8 機械振興会館 309

〒105-0011　　tel（03）3434－0451　　FAX（03）3434－0452

メール：jacc@jacc1(ｲﾁ).or.jp

一般社団法人日本防錆技術協会出版物**購入申込書**

令和　　年　　月　　日

氏名又は会社名	
会　員　種　別	当協会会員・一般
所在地又は住所	〒 tel　　fax
法人の場合は、 送付先所属氏名	

月刊技術誌「防錆管理」 年間購読	令和　　年　　月より　　部 （送付開始月と部数） 円
わが国における腐食コスト報告書	冊　　円
水と腐食の教科書	冊　　円
コンクリート橋梁の劣化と対策	冊　　円
防錆防食用語辞典	冊　　円
第　　回防錆防食技術発表大会予稿集	冊　　円
防錆技術者のための電気化学入門	冊　　円
海洋鋼構造物の腐食と防食対策	冊　　円
ペトロラタム系防食システム	冊　　円
各種金属部品に適用する防錆油	冊　　円
腐食抑制剤の作用と応用　改訂版	冊　　円
ベンゾトリアゾール銅及び銅合金の腐食抑制剤-	冊　　円
ベンゾトリアゾール系インヒビターの 腐食抑制作用機構およびその適用	冊　　円
インヒビターの化学	冊　　円
防錆溶射技術に関する調査報告書	冊　　円

ご送金方法 （記号に○印と共に、送金月日をご記入ください。）	a. 現金書留 b. 三菱 UFJ 銀行　本店　当座№７６５８３７２ c. 郵便振替　　００１８０－５－３８４８３ 月　　日に送金。 （書籍価格は全て消費税 10%を含みます。）

一般社団法人日本防錆技術協会　東京都港区芝公園 3－5－8 機械振興会館 309
〒105-0011　　tel（03）3434－0451　　FAX（03）3434－0452
メール：jacc@jacc1(ｲﾁ).or.jp